

大地震に備え、880万人訓練を実施しました！

1日(火)、大阪 880 万人訓練が行われました。この取組みは、大阪府全体で進めているもので、亀井小学校もこの取組みに参加しました。

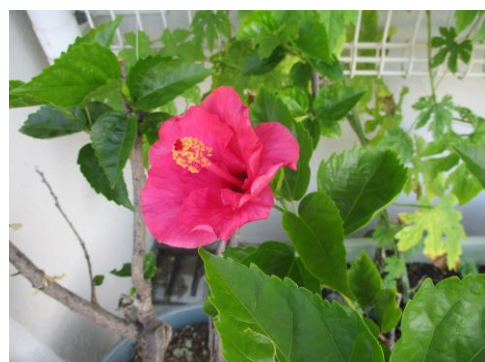
この日、亀井小学校では午前10時に大地震が発生したという想定で訓練を行いました。校内放送で地震発生のアナウンスが流れると、児童たちは速やかに机の下にもぐり、体を小さくして身を守りました。スピーカーから流れてくる放送や先生の指示をよく聞いて、自分の身を守る行動をとることができました。運動場への避難はしませんでした。各教室では避難の約束「おはしも」(おさない はしらない しゃべらない もどらない)を再確認し、災害時の避難方法や身の守り方などを学んでいました。どの学年も真剣に訓練をすることができました。



その後、子どもたちには、防災備蓄食料（アルファ化米）を渡しました。八尾市危機管理課から賞味期限が近づいた防災備蓄食料の有効活用とのことで、亀井小学校もいただきました。「備蓄食料とは何か？」「どうすれば食べられるのか？」などの話を、担任の先生からしていただきました。1人につき2つ渡しています。すでにご試食された方もおありかと思いますが、これを機会にお家でも「もしもの場合はどうするのか？」を話し合っただけであればありがたいです。



匠の仕事



【ハイビスカス】アオイ科の熱帯花木。南国のイメージをまとった植物として広く親しまれている。花言葉は「新しい恋」「勇敢」

アルファ化米の賞味期限は、来年3月31日となっています。お味の方はいかがでしたか？